

# 平成27年度第5回西仙北地域協議会会議録

平成27年12月22日

西仙北地域協議会

# 平成27年度第5回西仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	4
(1) 書面協議結果について(報告)	4
(2) 平成27年度地域枠予算の要望について	4
(3) 平成28年度地域枠予算(案)について	6
(4) 西仙北地域活性化事業について	7
(5) 第2次大仙市総合計画基本構想(素案)について	8
■その他	10
(1) 平成27年度地域枠予算執行状況について	10
■閉会	10
■署名	10

■日 時：平成27年12月22日（火）15時30分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎3階会議室

■出席委員：12名

浅原道子委員 小山田吉伸委員 後藤昌伸委員 金啓一委員 齋藤繁吉委員  
佐々木孝太郎委員 佐々木好美委員 佐藤美佐子委員 信田徹委員 篠原勝委員  
菅原多賀雄委員 俵谷武雄委員

■欠席委員：4名

池田裕毅委員 金子真由美委員 佐々木京子委員 戸島めぐみ委員

■出席職員：7名

嗟峨 耕咲（西仙北支所長） 今田 勝子（市民サービス課長）  
佐藤 弥（農林建設課長） 小山田幸哉（西仙北中央公民館長）  
高橋 良子（地域包括支援センター西部主幹） 新田 雅昭（地域活性化推進室主席主査）  
佐藤 剛（地域活性化推進室主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協 議
  - (1) 書面決議結果について（報告）
  - (2) 平成27年度地域枠予算の要望について
  - (3) 平成28年度地域枠予算（案）について
  - (4) 西仙北地域活性化事業についてについて
  - (5) 第2次大仙市総合計画基本構想（素案）について
- 6 その他
  - (1) 平成27年度地域枠予算執行状況について
- 7 閉 会

---

（15時30分 開会）

○小山田館長（以下「館長」と表記）

本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。定刻となりましたのでただ今から第5回西仙北地域協議会を開会いたします。開会に先立ちまして後藤会長から皆様にごあいさつをお願いします。

○後藤西仙北地域協議会会長（以下「会長」と表記）

年末で大変ご多用にも関わらず、第4回西仙北地域協議会を開催しましたところ、多数のご出席をいただきましてありがとうございます。本日は平成27年度の地域枠予算の事業要望について2件の審議と、平成28年度地域枠予算（案）の概要について、西仙北地域活性化推進事業について、また大仙市総合計画基本構想（素案）について協議をお願いしますので、皆さんからの忌憚のないご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。また、本日は協議会終了後ユメリアにて老松副市長をお招きしての懇談会も予定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

○館長

ありがとうございました。続きまして西仙北支所長の嵯峨より皆様にごあいさつ申し上げます。

○嵯峨支所長（以下「支所長」と表記）

今年も残り少なくなりましたが、本日は、年末のお忙しいところ、「第5回西仙北地域協議会」にご出席いただきまして、ありがとうございます。

今年の初雪は、例年より半月以上遅い11月29日で、その後もいづらか降雪はあったものの、今は雪がない状況となっております。除雪関係者には申し訳ありませんが、このまま穏やかに正月を迎えることが出来ればと思っております。

さて、前回の協議会以降の西仙北地域の主な動きについて、ご報告させていただきます。

10月10日、西仙北高等学校創立50周年記念式典が、中島副知事をはじめ約380人が出席し開催されました。12日には、市体育協会西仙北支部主催の「第27回西仙北黒森山健康マラソン大会」があいにくの雨の中でしたが、約110人が参加し開催されました。その際、大仙市給食協会の地域貢献事業として、参加者や会場にお越しの皆様に、豚汁を無料提供していただきました。

14日には、大仙市技能功労者表彰式が開催され、刈和野の鳥羽武治氏が左官業の技能功労者として表彰されております。

15日には、秋田県東部郵便局長会仙北西部会から老人用のシルバーカー6台を寄贈いただき、支所、中央公民館などに配備しております。

西仙北地域雄物川中流改修強首地区促進協議会により、雄物川中流部河川改修事業促進の要望活動を、国土交通省湯沢河川国道事務所と東北地方整備局に対しましては10月19日、国土交通大臣、財務省、国土交通省本省などに対しましては、11月24日に行っております。なお、刈和野橋から杉山田まで堤防延長10.65キロメートルの内、本年度末までに整

備率が 83.5 パーセントになる予定と伺っております。

10月20日からは、杉沢・中仙線乗合タクシーの運行が、杉沢集落からイオン中仙店まで1日4往復で開始しており、現在、杉沢地区の28人が登録している状況となっております。

22日には、大仙市安全安心推進集会在太田地区で開催され、交通指導隊の佐藤和弘様が、大仙市長表彰を受賞しております。

また、24日の秋の稔りフェアにおいて開催されました、「ごはんのおとも大賞」の投票の結果、有限会社大綱食品の「いぶり昆布漬」が特別賞を受賞しました。今後の販売拡大が期待されるところです。

27日には、大仙市金婚式が仙北ふれあいセンターで開催され、全市で66組、西仙北地域では5組の方々を祝福しました。

10月31日、11月1日の両日には、にしせんぼく文化祭が中央公民館で、3日には西仙北少年剣道大会がスポーツセンターで、5日からは東北学生将棋大会が青少年自然の家で、8日はユメリアで東北将棋大会大仙市長杯争奪戦が102人の参加で開催されております。

11月7日には、首都圏にしせんぼく会創立20周年記念総会が千葉県成田市で、74名が参加し開催されました。大仙市からは市長を始め7名が参加しております。

18日には、5月から始まりました寿楽大学の閉講式があり、100の方が今年度の課程を修了したところです。

また、今年2月に設立になりました「西仙北スポーツクラブ」が11月9日付けで県総合型地域スポーツクラブに登録され、その認定証伝達式が24日に大曲図書館で行われました。現在、167の方が会員となり、活動しております。

28日には、中仙市民会館ドンパルで地域協議会委員や自治会の会長など約230人の参加し、大仙市地域協議会委員研修が行われ、大仙市自治基本条例の概要説明や岩手県花巻市の元農林水産省職員 役重眞喜子さんの講演がありました。参加していただきました皆様に、お礼申し上げます。

12月13日には体育協会西仙北支部主催の第23回西仙北バスケットボール交歓大会がスポーツセンターで12チームが参加し開催されております。

14日には、太陽光発電所の竣工式が強首柏台の現地で行われており、25日から東北電力への売電を始める予定となっております。

本日22日の午前中には、辰ノ口の金子ツヤさんが100歳を迎え、老松副市長がお祝いしたところです。

今後の予定としましては、1月5日に大仙市消防出初式、22日には「大仙市いっせい防災行動訓練 シェイクアウト2016 in Daisen」が予定されております。2回目となります今回のシェイクアウトは、大仙市全域で行いますので、皆様からの参加をお願いします。

また、いよいよ「刈和野の大綱引き」の時期となりますが、現在、2月10日の開催に向けて、準備を進めているところです。今回は、韓国唐津市から訪問団がお見えになる予定であるほか、花火の打ち上げや今回の地域予算要望にもあります関連イベントも計画しており

ますので、皆様からもご参加いただきますようお願いいたします。

次に、地域枠予算として承認となりました事業の状況ですが、「添ノ又自治会館前舗装事業」が8月24日に完成したとの報告を受けております。

10月11日には、すこやかサポートにしせん事業の「米粉のお菓子づくり」が中央公民館で、土川地区コミュニティ活性化交流事業の内、小杉山ふるさとまつりが11日に、18日に心像まつりと半道寺ふるさと祭りが開催されております。25日には、高屋敷水芭蕉愛護会の皆さんが遊歩道の整備を、27日には西仙北短歌会50周年記念短歌大会が開催されております。

11月に入りましてからは、西仙北地区芸能文化交流事業の内、第3回土川地区館まつりが22日に、23日には第3回強首地区交流まつりが開催されております。

市関係の事業としましては、地域から要望がありました鍛冶町線の消雪施設更新工事が10月下旬完成しております。ほ場整備につきましては、高屋敷、三条川原、藪台地区とも今年度分の面工事が完成しております。また、新しい天神前市営住宅3棟の建築工事が、3月10日の完成に向け工事を進めているところです。

また、今年度から新たに「高齢者等雪対策総合支援事業」と「地域提案型自治会等雪対策モデル事業」がスタートしましたが、モデル事業につきましては、西仙北地域で現在、5団体が取り組み予定で、申請期限までには、もう少し増える見込みとなっております。

最後に、本日の案件は、地域枠予算の審議としてI型1件、II型1件、他に平成28年度地域枠予算案の概要や、企画部総合政策課の鈴木主任から「第2次大仙市総合計画基本構想(素案)」についての説明していただく予定となっておりますので、よろしくご審議くださいますようお願いいたしまして、あいさつに代えさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

#### ○館長

ありがとうございました。「大仙市地域自治区の設置等に関する条例」第8条第4項の規定により、会長が議長を務めることになっておりますのでよろしくお願いいたします。

#### ○会長

それでは、会議を始めます。今日の出席委員は、16名中12名で、2分の1以上出席しておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

次第の4、会議録署名委員を指名します。会議録署名委員には、今啓一委員、小山田吉伸委員をお願いします。

それでは次第の5、議題の(1)書面協議結果について事務局より報告をお願いします。

#### ○事務局(地域活性化推進室)

【配布資料に基づき説明】

○佐々木好美委員

この事業ですが、駅前が明るくなって大変いい事業だとは思いますが、折角やるのであればもう少し地域が関わっていくべきだと思います。というのは、あそこは日ノ出町ですが、前日ノ出町の忘年会があったとき会長さんにも話をしたのですが、地域の関わりということで、町内の人をもっと関わっていくべきだと思います。また、このイルミネーションは借りたのではなく購入したということなので、年次計画で少しずつ増やしていくような形にしていったらいいかと思います。そうなった場合費用がかかりますが、これをⅢ型でやったら自己負担が伴い難しくなると思いますので市からも応援してもらいたと思いますが。

○嵯峨支所長

はい、こちらの事業は昨年度からの継続事業でございますが、去年からイルミネーションの数を増やしましてより煌びやかに装飾しております。先ほど佐々木委員がおっしゃった地域との協働ということで、地元西仙北高校のボランティアをお願いして協働で作業をするという案もあったのですが、本年度は時間がなくできませんでした。来年度は地元自治会の方々や高校生を巻き込んだ取り組みを行っていただきたいと思います。

また、こちらの事業はⅡ型の事業でございますので、団体の自己負担を伴わず事業の継続が可能ですので、来年また申請していただければと思います。

○会長

他にございませんか。次に、議題の(2)平成27年度地域予算の要望について審議します。はじめに、「心像会館体育館補修工事事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明に対して、何かご意見、ご質問等はありませんか。

○会長

無いようですので、「心像会館体育館補修工事事業」については承認することとします。次に、「冬花火～刈和野の大綱引き 2016～事業」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明に対して、何かご意見、ご質問等はございませんか。

○会長

無いようですので、「冬花火～刈和野の大綱引き 2016～事業」については承認することといたします。次に、「平成 28 年度地域枠予算（案）の概要」について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明に対して、何かご意見、ご質問等はございませんか。

○佐々木好美委員

これはあくまでも案ですよ。

○会長

そうです、これに基づいて本庁の担当課の方に要求をしていると思います。これは、本庁でも査定すると思いますので、このまま通るといふことにもならないと思います。

○佐々木好美委員

これはあくまでも予算を獲得するための項目であって、必ずしもこのとおりにやらなければならないというわけではないのですよ。

○事務局（地域活性化推進室新田）

先ほどの佐々木委員のご質問は第 1 回の協議会の際にもされてたかと思いますが、おっしゃるとおり予算を獲得するためでございまして、継続事業につきましては毎年申請がありまして来年度も申請が見込まれる事業でございまして、また、新規事業については、このような形でやっていきたいということで想定される事業を挙げておりましたが、金額につきましては必ずしもこのとおりにやるわけではございませんので、このような方向性で進めていきたいということですのでよろしくをお願いします。

○佐々木孝太郎委員

地域枠予算の見直しということで 3 回くらい集まって協議を行っていますが、集落会館の修繕についてはできるだけ補助金を活用してもらいたいということで、集落会館の修繕に対する補助要綱の見直しも併せて行っているようですので、もしかしたら 30 万円以下でも活用できるかもしれませんので、そこら辺は流動的だと思います。



○会長

他にございませんか。無いようですので、次に西仙北地域活性化事業について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいま事務局より説明がありましたが何かご質問等はございませんか。

○佐々木好美委員

先ほどの事務局の説明では、地域枠予算を使わないであくまでも一般予算化してやるということでしたが、これは地域協議会としても関わっていかねばならない部分があると思いますかどうか。

○事務局（地域活性化推進室新田）

地域の活性化の為の事業ですので、当然地域協議会の委員の皆さんのみならず地域の団体や地域住民の方々にも関わっていただきたいというように考えております。刈和野の大綱引きの事業につきましては、ハード部分ですとか運営支援という部分について大きな取り組みの一つということで挙げさせていただいております。その中でその関連イベントとしてイベント綱引きを載せておりますが、その際は今後の継続性も含めて地域枠予算を活用する場合もございますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

○佐々木好美委員

こちらに載っている事業については、地域の活性化の為には大変有効だとは思ひますが、果たしてこの事業を実際にできるのかどうか疑問です。先ほど 280 万円という金額が示されておりましたけれど、その金額を確保できるかどうかということです。また、大佐沢公園の活性化について書かれていますが、あの公園は後藤会長さんが議員だったときになんり良く整備したと思ひますが、整備したからといって周りからたくさんの人があることはなかったかと思ひます。ですから、当時の整備の状況等をしっかり検証して進めていかねばならないのではないのでしょうか。現在は、少子高齢化が進み人口が減少して行く中で、そのような社会状況も考慮しながら本当に地域を巻き込んだ取り組みができるかどうかということを考えねばならないと思ひます。ただ公園を整備してイベントをやってお客さんをお呼ぶだけでは、当初の目的は達成できないと思ひます。

○佐藤美佐子委員

今年の 10 月に黒森山のマラソン大会があつたのですが、毎年ですが一般女子の参加者が非常に少ない状況で残念だと思ひますが、その際にこのような大会やイベントがある

ときに、次はこういうイベントをやるという告知のようなものが必要ではないかと思えます。大佐沢公園でやるイベント等をもっと積極的にPRすれば、利用者の増加に繋がるのではないかと思います。

#### ○嵯峨支所長

貴重なご意見ありがとうございます。先ほどの佐々木委員のご意見に対してですが、大佐沢公園は今まで2回ほど整備を行っていますが、これまでは行政主導で整備を行っておりまして、住民の意見要望等はあまり入っていなかったと思います。今度公園を整備する際は、住民の方々からも意見をいただきながら協働で整備していきたいと考えております。その時はどうかご協力をお願いします。また、佐藤委員のご意見ですが、イベントを開催した後のPR活動についてであります。おっしゃるとおりでございます。これまであまりPRがなされていなかったのが現状でございます。これからはイベント終了後に参加者にも積極的にアピールしてまいりますのでよろしくお願いします。

#### ○俵谷武雄

この地域活性化事業の資料を見ますと、今までこのような方向付けというものが無かったように思います。今回しゃべり場の参加者の方々からもご意見をいただいての活性化案でありますけれど、実現するには色々な困難があると思います。しかし、このような方向付けがなければ、次のステップへも進まないと思います。このような事業の実施には、予算の確保や地域の方々からの協力もあると思いますので、調整を図りながらやっていただきたいと思います。これからの西仙北の指針といいますか、それを示してくれた担当者の方には敬意を表したいと思います。ここに書かれている事業が一つでも二つでも実現できるように、我々も協力を惜しみませんので、事務局でも努力を重ねていってほしいと思います。

#### ○会長

今俵谷委員からお褒めの言葉をいただきましたので、それに基づいて頑張りたいと思います。他にありませんか。無いようですので、次に第2次大仙市総合計画基本構想(素案)について、総合政策課より説明をお願いします。

#### ○総合政策課

【配布資料に基づき説明】

#### ○会長

ただいまの説明に対し、何かご質問等ございませんか。

#### ○佐々木好美委員

ただいまの説明では、将来に渡って大変夢のあるお話だったと思いますが、この資料で

将来大仙市が3万7千人あまりの人口になった場合に、この計画が実行されるか少し疑問があります。以前なら限界集落という言葉をよく耳にしましたが、今は地域の消滅ということも危惧されております。そして、今現在求められているまちの姿は公共機関や商店街を一箇所にまとめたコンパクトシティであるというふうに伺っていますが、そこはどうお考えですか。

○総合政策課（鈴木主任）

今佐々木委員がおっしゃったコンパクトシティは、人口減少が進む中では必要ではないかと今人的には思います。ただ、大仙市の場合は面積が非常に広いので、今国の方で進めているのが、小さな拠点と言いまして各地域毎に地域の核となるような公共施設ですとか、医療施設ですとかを集めてコンパクト化していこうという考えもあります。

○会長

他にありませんか。

○俵谷武雄委員

6 ページのところですが、資料を見れば私もそのとおりだと思いますが、ただ具体性に少し欠けると思います。というのは、若者の出会いの場であるとかAターンだとか書かれていますが、実際若者がまちにいませんし、Aターンするとなると働き口となる大きい企業などがなければできないと思います。各県でおそらく同じような施策をとられているかと思いますが、大仙市でも他県と同じような考えでおりますと、若い人が大仙市に留まらない状況が続くと思われます。若い人たちが起業を考えている場合に大仙市でもそのような人たちを支援して、育てていくということも必要ではないかと思ひます。ただ呼び込むだけではなくて、この地域から魅力のある事業が生まれるような体制づくりが必要であると思ひます。

○総合政策課（鈴木主任）

俵谷委員のおっしゃるとおりだと思います。やはり地元で定住するうえで必要であるのはやはり仕事があるかどうかということだと思います。地元で魅力のある企業があることが若者定住のポイントだと考えています。現在全国的にそして県内でも取り組まれているのは、若者のベンチャー要は起業ですが、その支援を行っている自治体が実際あります。俗にドチャベンと呼ばれておりますけれど、そういった制度もあります。今俵谷委員のご意見は一旦当課の方に持ち帰りまして、予算等の兼ね合いもございますので、若者の起業に対する支援を検討してまいりたいと思ひます。

○会長

他にありませんか。無いようですので、本日の協議案件は全て終了しました。長時間に渡りましてお疲れさまでした。

○館長

協議の方はこれで終わりですが、事務局の方からご連絡がごさいます。

○事務局（地域活性化推進室佐藤）

大変お疲れのところ申し訳ございませぬ。報告が1件ございませぬ。本日の協議会で2件承認されまして、本年度の地域枠予算の申請件数28件のうち27件が承認されまして、総額6,758,638円で残高が52,362円ございませぬ。以上報告ございませぬ。

○館長

これもちまして第5回地域協議会を閉会いたしませぬ。長時間に渡りご苦労さまでした。

(17時00分 閉会)

---

西仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

金 啓一

---

小山田 杏子

---